

## 第6学年 社会科学習指導案

対 象 6年1組 男18名, 女22名 計40名

指導者 亀丸 香代

- 1 単元名 2 暮らしの中の政治  
教材名 主教材 1 私たちの暮らしを支える政治 (教育出版6年下)  
補助教材 「社会科資料集」 (新学社)

### 2 単元について

#### (1) 児童について

本単元にかかわる学習内容について、事前アンケートを行ったところ、次のような結果であった。

滝沢市の広報やホームページを見たことがありますか。	どちらも見たことがある	12% (5人)
	「広報たきざわ」を見たことがある	55% (22人)
	滝沢市のホームページを見たことがある	10% (4人)
	どちらも見たことがない	23% (9人)
市役所や市議会の仕事について知っていますか。	知っている	5% (2人)
	なんとなく知っている	25% (10人)
	あまりよく知らない	43% (17人)
	全く知らない	27% (11人)
国会や内閣, 裁判所について知っていますか。	知っている	10% (4人)
	なんとなく知っている	40% (16人)
	あまりよく知らない	33% (13人)
	全く知らない	17% (7人)

上の表の通り、地域や国の政治のしくみについて、何となくイメージはあるものの、はっきりとした役割を理解していない児童が多い。本単元では、初めて政治に目を向ける学習となるので、身近な政治のしくみを、具体的な事例により実感を伴いながら理解させ、国の政治のしくみの理解につなげていきたい。

#### (2) 教材について

本単元は、自分たち(国民)が、身近な地域や国の政治にかかわることがらの決定にどのように関係しているのかを調べることを通して、政治に積極的に参加していくことの意義をとらえ、主権者としての公民的資質を育成していく単元である。この学習は、中学3年時の「わたしたちの生活と現代社会」や「地方の政治と自治」などに発展していく。

ここでは、政治の学習の初歩段階として、自分たちの生活が政治とかわっていることをとらえさせ、国の政治も同じしくみで行われていることをつかませていきたい。

#### (3) 指導について

本単元では、学習指導要領の内容(2)ア「国民生活には地方公共団体や国の政治のはたらきが反映していること。」として例示されている「社会保障」を取り上げ、滝沢市の複合拠点交流施設「ビッグルーフ滝沢」のできるまでを調べさせていく。「ビッグルーフ滝沢」は、児童が日常的に利用し、身近に感じている施設であることから、学習意欲を高められると考える。市民の願いを受けて市役所が計画を立案し、市議会で議決して設置したことを知らせ、身近な生活の中に政治とのかかわりがあることに気付かせたい。

### 3 単元(題材)の目標

#### (1) 社会的事象への関心・意欲・態度

人々の願いの実現や社会の問題の解決にかかわる政治のはたらきに関心を持ち、進んで調べることができる。

#### (2) 社会的な思考力・判断力・表現力

身近な暮らしと政治のかかわりについて考え、表現することができる。

(3) 資料活用の技能

市役所や市議会の果たす役割や国会・内閣・裁判所のはたらきやしくみを、資料から読み取ったりまとめたりすることができる。

(4) 社会的事象についての知識・理解

国会や選挙、内閣、裁判所のはたらきやしくみについて理解している。

4 指導と評価の計画

時	学習内容	社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な思考力・ 判断力・表現力	観察・資料活用の技能	社会的事象につ いての知識・理解	
小 6	1	資料から家族構成の 変化や人口構成の変 化を読み取り、核家族 化や少子化・高齢化が 進むことで社会はど のように変わるのか を考える。	少子化・高齢化が進む 社会や生活を支えて いるものについて関 心をもっている。		グラフから、少子化・ 高齢化が進んできて いる社会の変化を読 み取っている。	
	2	滝沢市の人口やまち の様子、さまざまな 人々の願いを読み取 り、願いを実現する政 治のはたらきについ て学習課題をつくる。	人々の願いの実現や 社会の問題の解決に かかわる政治のはた らきについて考えよ うとしている。	住民の願いを実現す るための政治のはた らきについて学習課 題を考え、表現して いる。		
	3	滝沢市の複合拠点交 流施設「ビッグルフ 滝沢」について調べ、 つくられた目的につ いて考える。			「ビッグルフ滝沢」 の様子や、働いている 人の思い・利用者の声 などを資料から読み 取り、まとめている。	
	4	「ビッグルフ滝沢」 ができるまでを調べ、 住民が政治にどのよ うにかかわっている のかや、市役所や市議 会の果たしている役 割をつかむ。		住民と市役所や市議 会の関係を考えて、図 や文章で表現してい る。		
	5	税金の使われ方や集 められ方を調べ、税金 の果たす役割につい て考える。				税金は、国民が健康で 文化的な生活を送る ためにさまざまな場 面で使われているこ とを理解している。
	6	国会のはたらきや選 挙のしくみについて 調べ、その役割につい				国会や選挙のしくみ やはたらきについて 理解している。

		て考える。				
	7	内閣のしくみやはたらきについて調べ、その役割について考える。				内閣のしくみやはたらきについて理解している。
	8	裁判所のしくみやはたらき、裁判員制度や三権分立について調べ、その役割について考える。		国民は国の政治にどのようにかかわっているのかを考え、表現している。		裁判所のしくみやはたらき、三権分立の意味について理解している。
中3	第3章 現代の民主政治と社会	身近で具体的な事例を通して政治に関心をもち、主権者として政治に積極的にかかわろうとする意欲と態度をもつ。	選挙をはじめとする国民の政治参加によって、よりよい民主政治が運営されていることに気づき、良識ある主権者としての政治参加の在り方について考える。	新聞記事や統計資料など、日本の政治に関する資料を適切に収集・選択し、現実の政治の動きについてとらえる。		議会制民主主義の意義や国会を中心とする国政のあらまし、地方自治の考え方を理解する。

## 5 本時の指導

### (1) 目標

「ビッググループ滝沢」ができるまでを調べ、市役所や市議会の果たす役割をつかみ、住民が選挙を通して政治にかかわっていることに気付くことができる。

### (2) 評価規準

評価の観点	評価規準
社会的な思考力・判断力・表現力	住民と市役所や市議会の関係を考えて、図や文章で表現している。

### (3) 展開

段階	学習活動	●指導上の留意点 ◎評価
導入 5分	1 前時の想起 ・ 滝沢市に住む人々の願いや、人々のつながりの場として「ビッググループ滝沢」ができたことを振り返る。 2 課題の確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">住民の願いは、どのようにして実現したのだろうか。</div>	● 住民の願いをもとに、「ビッググループ滝沢」ができたことについて想起させる。
展開	3 見通し ・ 住民・市役所・市議会の三者がどのようにかかわって「ビッググループ滝沢」ができたのか、予想する。	● ワークシートに、三者のかかわりを予想して表す。

展 開	4 課題の解決 (1) 市役所の黒澤さんの話を聞き、「ビッググループ滝沢」ができるまでを知る。 ・「第一次滝沢市総合計画」の基本構想パンフレットを読み、市民の願いが市役所の計画に位置付けられていることを知る。  (2) 市役所や市議会のはたらきを調べる。  (3) 住民と市役所や市議会の関係を考えて、図に表現する。  (4) 班で交流してまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民環境部地域づくり推進課の黒澤さんのインタビューや滝沢市基本構想パンフレットから、アンケートによる住民の要望の把握、計画策定、議会へ提案して議決した流れと、滝沢市民の願いを実現させるために、市が見通しをもって取り組んでいることに気付かせる。</li> <li>● 市役所と市議会の役割を調べさせ、ワークシートに記入させる。</li> <li>● 「明るい選挙」の模擬選挙をした時のことを想起させ、住民の思いが選挙で反映されることを確かめる。</li> <li>● 自分で考えた三者のかかわりを補充しながら、「ビッググループ滝沢」ができるまでを班で交流してまとめる。</li> <li>◎ 住民と市役所・市議会の関係を考えて、図に表すことができたか。(ワークシート)</li> </ul>
	35分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">           住民の要望に基づいて、市役所が計画や予算案をつくる。市議会で議決されると、市役所が税金や補助金を使って仕事をする。         </div>
終末	6 振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 授業を通して考えたことや思ったことを書く。</li> </ul>
5分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>【本時における目指す児童の姿】</b>            「ビッググループ滝沢」が住民と市役所、市議会のかかわりでできたことが分かりました。市役所の人や市議会の人たちが、わたしたちの願いをもとに、安心・安全に暮らせるように考えて仕事をしていました。選挙で投票することで、滝沢市の政治にかかわることになるんだなあと思いました。         </div>	
	7 次時の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 税金について学習することを知る。</li> </ul>

(4) 板書計画



